

I. 平成8年度第1回防災研究会 合同分科会講演会

平成8年12月2日(月)午後1時から4時“かでの27”にて約70名の参加者をもって行われた。今回は、地盤系、水工系、情報系の3分科会の合同である。主として平成9年に発刊予定の報告集骨子のテーマが目立った。

各分科会別に持ち回り行い主にその要旨は以下の通りである。

1. 地盤系分科会 PM 1:00~1:50

- (1) ハザードマップ整備に関する検討
齊藤和夫 (建設・地盤系分科会)
基礎地盤コンサルタント(株)
- (2) 地盤災害予測評価システムの検討
北 健治 (応理・地盤系分科会)
(株)ジオテック)

2. 水工系分科会 PM 2:00~2:50

- (1) 道内の地震災害と堤防の耐震性について
佐藤謙司 (建設・応用地質(株))

3. 情報系分科会 PM 3:00~3:50

- (1) 情報系専門部会の活動とねらい
鍛冶屋安彦 (建設・情報系分科会)
開発土木研究所)
- (2) 災害時に情報の現状と課題
根本榮一 (電気電子・情報系分科会)
NTT 北海道)
- (3) 防災と情報の関わり
中山清一 (情報・情報系分科会)
北海道開発コンサルタント(株))

II. 防災研究会幹事会報告

平成8年12月2日(月)ホテルKKRにて各部部长、幹事、事務局及び役員にて以下の件について検討した。

- 1) 第1期防災研究会の報告集の発刊については、概要版とダイジェスト版に分冊し平成9年5月を目途とし発刊方法を更に検討する。
- 2) ホームページの開設について

ホームページの開設は、センターとの整合を図りながら検討し、上記の防災研ダイジェストはホームページにそのまま掲載することも検討する。

- 3) 第2回合同分科会講演会(交通系、都市系)の開催は2月頃を予定する。

(文責；幹事長・松井義孝)